

取材案内

立命館アジア太平洋大学
2018年8月3日 配信 APUリリース 2018-13

Shape your world
APU
Ritsumeikan
Asia Pacific University

マレーシア首相マハティール氏が初のAPU訪問 第9号立命館アジア太平洋大学 名誉博士号を授与

2018年8月9日 13:00 立命館アジア太平洋大学 A棟2階 コンベンションホール

8月9日(木)にマレーシアのマハティール・ビン・モハマド首相(第4代:1981~2003年、第7代:2018年~現在)がAPUを訪問されることとなりました。この度の来学にあたり、同首相の功績を称え、敬意を表し、第9号立命館アジア太平洋大学名誉博士号を授与いたします。なお、極めて限られた時間での訪問となりますが、出口治明学長はじめ教職員、学生との懇談も行う予定です。

今回は、日本の次世代リーダー養成塾(福岡市、専務理事・事務局長 加藤 暁子)主催の「アジア・ハイスクール・サミット」の講師として訪日されたことを契機として、APU訪問が実現しました。マハティール首相の来学は開学以来初めてです。

同首相は2000年4月のAPU開学にあたり、その理念やビジョンに深い理解を示していただき、APUアドバイザリー・コミッティ・名誉委員(1996年~現在)に就任いただいております。また同首相は、マレーシアの発展と安定に尽力されると共に、アジアをはじめ世界の平和と繁栄に資する政治・外交上の大きなご功績を残されてきました。また、日本をモデルにした「ルック・イースト」政策による国づくりも進められ、日本に熱いエールを送り続けていただいております。

キャンパス内でのスケジュール

時間	イベント・場所	詳細
12:50	報道関係受付	ご取材いただける場所や、動線について担当者よりご案内し、腕章をお渡しますので、できるだけ指定時間にお集まりくださいようお願いいたします。
13:00	ブリーフィング ※2枚目の【報道各社の皆様へのお願い】もご覧ください。	
13:20-13:30	ロータリー付近到着 出迎え	取材可 :到着時、学生や教職員らが来学を歓迎(屋外)
13:30-13:40	A棟2階 コンベンションホールへ移動	移動は、エレベーターホール右の階段にてお願いいたします。
13:40-13:50	出口学長 挨拶・大学の近況説明	取材可 :学長の出口より、挨拶と大学の近況のご説明
13:50-14:20	名誉博士号授与 マハティール首相挨拶	取材可 :APUよりマハティール首相へ名誉博士号のガウン、帽子、証書を授与
14:20-15:00	APU教職員との懇談等	取材可 :コンベンションホールにて教職員との懇談
15:00	すべての訪問スケジュール終了 大分空港へご出発	

※上記の流れは当日までに変更される可能性もございます。ご了承ください。

【お問い合わせ・取材お申込み】 学長室(広報)担当:ジョーンズ、宮腰
〒874-8577 大分県別府市十文字原1-1 Tel: 0977-78-1114 (平日9時~17時30分)
ウェブサイト: <http://www.apu.ac.jp> Email: r-apu@apu.ac.jp
フェイスブック: <https://www.facebook.com/RitsumeikanAsiaPacificUniversity/>

取材案内

立命館アジア太平洋大学

2018年8月2日 配信 APUリリース 2018-14

Shape your world



Ritsumeikan
Asia Pacific University

※【報道各社の皆様へお願い】

- ・取材・撮影を希望される方は必ず**8月7日12:00**までに**広報(0977-78-1114)**へご連絡ください。
- ・服装は必ず**ジャケット着用・ジーンズNG**でお願いいたします。女性の皆様につきましては、**肩が出ていない長袖もの**を着用ください。暑い中ではありますが、ご協力賜りますようお願い申し上げます。
- ・当日はマハティール首相や政府関係者へのインタビュー等取材はできかねますのであらかじめご了承ください。
- ・当日は**13:00にA棟2階コンベンションホール前**にお集まりください。

ご参考情報

<参考1> 名誉博士号授与について

本学の名誉博士号は、「立命館アジア太平洋大学名誉学位規程」および本学の基本理念等にもとづき、①国際的に学術・文化の発展にとって顕著な功績のあった方、②本学の基本理念である「自由・平和・ヒューマニティ」、「国際相互理解」、「アジア太平洋の未来創造」や、開学時の基本目標「アジア太平洋時代の人材養成」、「アジア太平洋学の構築」、「産業・地域との協働」において顕著な功績のあった方、③日本においてかつてない国際大学APUの発展にとって顕著な功績のあった方を対象として贈呈しています。

<参考2> マハティール首相と本学・立命館学園に関連交流

1996年～現在 立命館アジア太平洋大学 アドバイザリー・コミッティ 名誉委員
2008年 立命館大学名誉博士(第36号)

<参考3> 立命館アジア太平洋大学名誉博士一覧 (敬称略)

第1号: 平岩 外四
第2号: 平松 守彦
第3号: 新井 正明
第4号: 樋口 廣太郎
第5号: Bakili MULUZI (マラウイ共和国大統領)
第6号: 千 玄室
第7号: Vaclav Klaus (チェコ共和国大統領)
第8号: Tsakhia ELBEGDORJ (モンゴル国大統領)

<参考4> APUアドバイザリーコミッティについて

本学の開学・運営にあたり、広く角界のご教示とご支援をたまるために1996年に設立。大学設置にご賛同頂き、経済的、教育研究活動への支援、卒業後の就職の支援をいただく皆さまにアドバイザリーコミッティの委員としてご参加頂いている方々は総勢100名を越えており、設立当初は名誉委員5名、アンバサダーメンバー5名、委員64名の総勢74名でした。マハティール首相は同コミッティ設立当初から名誉委員にご芳名を頂いております。

<参考5> APUとマレーシアについて

現在、APUにマレーシア出身は学生18名〔2018年5月1日付〕在籍しており、開学からこれまで155名を受け入れました。校友会チャプターも設立されています。また、テイラーズ大学、マラヤ大学、マレーシア科学大学とは交換留学を実施しています。マレーシア戦略国際問題研究所、マレーシアサラワク大学、マレーシアサバ大学、プトラ・マレーシア大学、マレーシア工科大学とは協定を締結しています。